



営業本部制導入し
経営企画室設置

松原産業

松原産業(北海道夕張郡、松原正和社長)は1日、営業本部制の導入と経営企画室の設置を発表した。

営業本部制の導入により、全国の支店・営業所間の情報統合と販売・購買戦略の一部を変更し、同業他社を含む戦略的パートナーシップの構築を進め、時代の変化に即応する体制を目指す。また経営企画室の設置により長期的な視点に立ち、今期からSDGsを軸とした取り組みを行う。松原輝和常務は「コロナ禍で従来の組織やスピード感では対応が難しいと判断し、4月

から準備を進めてきた。現状の各支店・営業所の独自裁量によるきめ細かな営業展開の強みを生かしつつ、横の連携を強化し、全社営業と購買も展開する。相互のウインウインだけでなく、ともに持続可能な社会・環境をつくり、新たな価値を創造する業界内外の企業とパートナーシップの構築を目指したい」と語る。

人事異動

松原産業

6月1日付

▽営業本部長経営企画室担当役員東京支店長 常務松原輝和▽営業副本部長取締役 松原寛季▽営業副本部長経営企画室長東京支店長代理 北村英紀
◇退任 (取締役東京支店長) 田中嘉春